

不適合情報

2021年8月3日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	「6・7号機の消火設備の配管が、バックシールドを実施せずに溶接されている」旨の匿名の申告があり、施工会社に事実確認を指示した結果、「6号機の固定式消火設備の配管の一部で、バックシールドを実施せずに溶接していたことを確認した」との報告を受けた。当社としても調査を行い、報告と同じ施工状態であることを確認した。当該事象の原因を調査。当該配管の溶接箇所を再施工。 【2021年7月30日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2021/2021073001p.pdf	2021/07/16	—

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A)(C)(D)の点検において、交換部品の納期が長期化し、点検期限の延長が必要なことを確認した。点検期限の延長について評価を行い、問題ないことを確認済み。	2021/07/30	
2	6号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(D)の点検について、冷凍機(B)(E)が点検・修理中のため、系統の機能維持に必要な台数確保の観点から点検期限変更(2021年5月→2021年7月)を行っていた。冷凍機(E)の点検・修理が完了し点検が可能となったが、夏季の負荷上昇に対して系統の機能維持が困難であることから、点検期限の再延長について評価を行い、問題ないことを確認済み。	2021/07/30	
3	6号機	原子炉建屋屋上(非管理区域)の高圧窒素ガス供給系非常用(B系)圧力調節弁出口安全弁出口配管に、錆の発生を確認した。当該配管を点検・修理。	2021/07/28	
4	7号機	炉心性能計算機取替における設計管理(技術検討書・設計検討)において、承認権限者でない者が承認していたことを確認した。設計管理シートを新たに作成し、本来の権限者による承認を実施。	2021/07/30	
5	その他	工事が完了した設計管理シートの確認において、3件の工事で承認権限者でない者が承認していたことを確認した。設計管理シートを新たに作成し、本来の権限者による承認を実施。	2021/07/09	
6	その他	水処理設備排水用ブロー出口圧力計の指示値が高めを指示していたため、現場確認を行ったところ水処理設備排水槽内部に汚泥の堆積および散気管が閉塞傾向であることを確認した。排水槽および散気管を点検・清掃。	2021/07/28	
7	その他	荒浜側ヤードの第二ガスタービン発電機車の点検における無負荷運転時、タービンに異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2021/07/30	